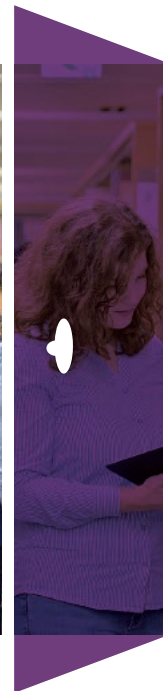
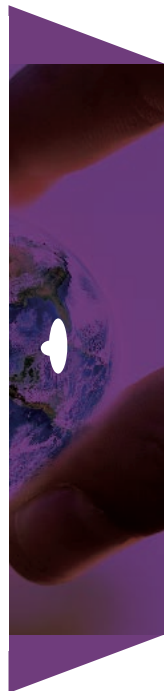
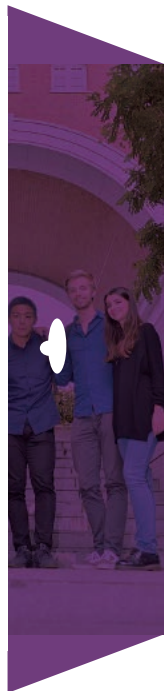


グローバル・ リベラルアーツ 副専攻



同志社大学のなかにアーモスト大学を

創立者新島襄の理念の下、同志社大学の前身である「同志社英学校」創設時には、既に、外国人宣教師を中心とした国際的な教育環境のなか、少人数教育が行われていました。この良き伝統を継承しながら、新島の普遍なる理念を現代において具現化するため、新島が若き日に学んだアーモスト大学のリベラルアーツを同志社大学のなかに取り入れています。

その取組の1つが、「良心と進取の気性に溢れ、グローバル化する世界で新たな価値を創造できる人物」を養成することを目的とした「グローバル・リベラルアーツ副専攻」です。

少子化による人口減少期を迎えた日本では、急速に進むグローバル化のなか、持続的に発展するため、グローバルに活躍することのできる人物が求められています。

志ある者に「京都から世界に通じる扉」を開いてもらいたい。

同志社大学は、皆さんのチャレンジを待っています。

POINT
1

全ての学部の学生が受講できます

「グローバル・リベラルアーツ副専攻」は、2016年度以降に入学した、全ての学部の受講を希望する学生を対象にしています。所属学部・学科の専門科目とは別に、全学共通教養教育科目を定められた要件に沿って履修することで、受講することができます。

POINT
2

授業は英語、少人数で留学生とともに学ぶ対話型授業

同志社大学では、「グローバル教育センター」が人文科学、社会科学、自然科学にわたる幅広い学問分野の科目と日本の伝統・文化に関する科目を「グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目」として開講しています。これらの科目は英語で授業を行い、そのほとんどを20名程度の少人数クラス、日本人学生と外国人留学生がともに学ぶクラスとして編成します。事前学習を徹底し、グループワーク、ディスカッション中心の対話型授業を行うことで、柔軟な思考力と異なる文化や多様な価値観を持つ人々と協働する力を身につけることができます。

副専攻の英語開講科目には、アーモスト大学をはじめ、ハーバード大学やスタンフォード大学など、アメリカの名門大学からの留学生とともに学ぶ科目もあります。



新型コロナウイルス感染拡大の影響により、科目が休講となることや、留学生が日本に入学できない場合に共修環境を提供できないことがあります。

POINT
3

外国人教員または海外の大学で学位を取得した教員が担当

「グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目」は、原則、外国人教員または海外の大学で学位を取得した教員が担当します。

※「グローバル・リベラルアーツ副専攻」は、副専攻完修希望者に科目受講を保証するものではありません。クラス定員、時間割などの都合により、受講できない場合があります。
※TOEFL、TOEFL iBTおよびTOEFL ITPはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。

POINT
4

海外留学のための準備、帰国後のフォローアップに

同志社大学には外国協定大学派遣留学生制度があり、37カ国(地域)175大学(2022年1月現在)に半年間または1年間留学することが可能です。

海外留学のための準備、帰国後のフォローアップに「グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目」を受講すると効果的です。



POINT
5

広い視野と多角的な思考力の養成

「グローバル・リベラルアーツ副専攻」では、英語で授業を行う科目に加えて、キリスト教についての理解を深める科目など、全学共通教養教育科目を日本語で幅広く履修します。自分の専攻分野とは異なる様々な学問分野を学ぶことによって、広い視野をもって多角的に物事を思考する力を養います。

POINT
6

修了すれば、証明書が発行されます

副専攻を修了すると証明書が発行されます。卒業年次の定められた期間に副専攻修了申請を行ってください。

修了するためには、副専攻の英語開講科目を8単位以上修得することを含め、定められた要件にしたがい、全学共通教養教育科目を合計20単位以上修得し、TOEFL ITP® テスト 550点相当以上のスコアを提出する必要があります。

POINT
7

副専攻英語開講科目は、1科目のみでも受講できます

「グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目」は、1科目のみでも受講することができます。したがって副専攻の修了を目標にしていなくても、科目内容への関心に応じ、1科目からチャレンジすることができます。

グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目

海外フィールドワーク

Mid-college "Be Strong" Program

入門・導入

Introduction to Japanese Culture in the Global Context

Introduction to Japanese Society in the Global Context

Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context

応用・発展

Humanities and Global Issues

Social Sciences and Global Issues

Natural Sciences and Global Issues

各論・展開

Japan in Modern World History

International Relations in the Postwar Era

Issues in Japanese Culture

Democracy and Politics: A Comparative Perspective

Education in the Age of Globalization

Issues in Intercultural Communication

Economy and Business in the Global Context 1

Economy and Business in the Global Context 2

Principles of Economics

Environmental Economics and Sustainability

Critical Social Issues in Contemporary Japan 1

Critical Social Issues in Contemporary Japan 2

The Divisions of Identity in Society

Statistics for the Social Sciences and Humanities

Introduction to Computer Science and Information Technology

Human Science in the Global Age

Introduction to Quantitative Data Analysis

Conservation of Japanese Nature and Environment

Mathematics and its History

Science of Natural Disasters

Advanced Seminar 1

Advanced Seminar 2

Advanced Seminar 3

Japanese Thought and Religion 1

Japanese Thought and Religion 2

Tradition and Art in Japan 1

Tradition and Art in Japan 2

Japan Today 1

Japan Today 2

外国協定大学科目

スタンフォード大学科目

AKP科目

KCJS科目

同志社英語集中プログラム

「グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目」を受講し、海外留学を実現できるよう、Speaking、Listening、Reading、Writingのスキル向上と英語によるアカデミックスキルの習得を目指す「同志社英語集中プログラム」を開設しています。副専攻の英語開講科目を履修する上で、英語力に自信がない場合は、このプログラムを受講することをおすすめします。

正課科目

English for Professional Purposes 1

English for Professional Purposes 2

English for Academic Purposes 1

English for Academic Purposes 2

Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1

Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 2

Study Abroad Preparation (IELTS) 1

Study Abroad Preparation (IELTS) 2

課外講座

TOEFL ITP®テスト対策講座 ほか

*講座の内容や申込み方法は、国際課ホームページを参照して下さい。

※正課科目(外国語教育科目)のプログラム構成は、2022年度以降の内容になります。2021年度以前生は全学共通教養教育科目履修要項をご確認ください。

